

考古博物館 特別展「ここまでわかった！古代の市役所！」の開催について

◆趣 旨

平成6年度から始まった鈴鹿市考古博物館建設に伴う狐塚遺跡の発掘調査で、整然と建ち並ぶ大型の掘立柱建物群が確認され、河曲郡衙の政庁（役所の中心施設）や正倉（税を収納した倉庫）であることがわかってきました。郡衙とは、古代の地方の役所のひとつで、現在の市役所に相当します。

これまで地域の歴史遺産として史跡伊勢国分寺跡が注目されてきましたが、狐塚遺跡は、伊勢国分寺造営の契機を考える上で重要な遺跡であり、三重県内における郡衙発見の初の事例です。

本特別展では、狐塚遺跡と各地の郡衙遺跡の調査成果を紹介し、古代の市役所について考えます。

◆と き

会 期：令和7年11月29日（土）から令和8年2月8日（日）まで

開館時間：9時から17時まで（入館は16時30分まで）

休 館 日：毎週月曜日、第3火曜日

祝休日の翌日【1月13日（火）】

年末年始【12月27日（土）から1月5日（月）まで】

※ただし、1月12日（月・祝）は開館

◆ところ

鈴鹿市考古博物館 特別展示室

◆観覧料

	特別展のみ	特別展・常設展共通	常設展のみ
一般・学生	200 円	300 円	200 円
小・中学生	無料	100 円	100 円

※団体（20名以上）は各50円引き

※障がい者の手帳等をお持ちの方とその介護者1名、未就学児、70歳以上の方は無料（証明できるものを窓口で提示）

◆展示内容

本展では、郡衙遺跡調査の先駆けとなった静岡県藤枝市志太郡衙跡や滋賀県栗東市岡遺跡をはじめとして、近年成果を上げた四日市市久留倍官衙遺跡、岐阜県関市弥勒寺官衙遺跡、群馬県太田市天良七堂遺跡や神奈川県茅ヶ崎市下寺尾官衙遺跡など、狐塚遺跡の最新成果とともに出土遺物や写真パネル等で紹介します。

◆展示構成

第1部 郡衙遺跡とは

第2部 発掘された郡衙遺跡

◆展示資料

遺跡名	資料名	所蔵・保管機関
狐塚遺跡	須恵器坏、刻書土器	鈴鹿市考古博物館
南浦（大鹿）廃寺	軒瓦	鈴鹿市考古博物館
志太郡衙跡	須恵器蓋・坏・皿・高坏・壺・円面硯・ 転用硯、土師器蓋・坏、墨書土器	藤枝市郷土博物館・文学館
郡遺跡	墨書土器	藤枝市郷土博物館・文学館
弥勒寺官衙遺跡群	須恵器蓋・坏・皿・高坏・壺・甕・平瓶・ 捏鉢・円面硯、暗文土師器、墨書土器、 炭化米、軒瓦、螺髪、木簡（レプリカ）	関市文化財保護センター
尾羽廃寺跡	須恵器蓋・坏、炭化米	静岡県埋蔵文化財センター
尾羽廃寺跡	軒瓦	静岡市埋蔵文化財センター
岡遺跡	須恵器蓋・坏・壺・甕・円面硯・把手付 中空円面硯、土馬	栗東市教育委員会
手原遺跡	墨書土器、製塩土器、軒瓦	栗東市教育委員会
郡家今城遺跡	須恵器平瓶・円面硯・風字硯、墨書土器、 銚子、木簡（レプリカ）	高槻市
嶋上郡衙跡	墨書土器、土馬、銅銭	高槻市
芥川廃寺	軒瓦	高槻市
久留倍官衙遺跡	須恵器蓋・坏・円面硯・転用硯、墨書・ 刻書土器、製塩土器	四日市市

《遺構・遺物パネル展示》

遺跡名	所蔵機関
泉官衙遺跡	南相馬市教育委員会
上神主・茂原官衙遺跡	上三川町教育委員会
三軒屋遺跡	伊勢崎市教育委員会
天良七堂遺跡	太田市教育委員会
橘樹官衙遺跡	川崎市教育委員会
下寺尾官衙遺跡	神奈川県埋蔵文化財センター・茅ヶ崎市教育委員会
恒川遺跡	飯田市教育委員会
小郡官衙遺跡群	小郡市教育委員会
下高橋官衙遺跡	大刀洗町教育委員会

《参考パネル展示》

遺跡名	所蔵機関
常陸国府跡	石岡市教育委員会

ほか

◆関連講演会 ※参加者は、当日のみ特別展・常設展の観覧無料
連続講座「発掘された郡衙遺跡」

◇第1回「志太郡衙跡」

日時：令和7年11月29日（土） 13時30分から

講師：岩木 智絵 氏（藤枝市郷土博物館・文学館）

◇第2回「岡遺跡」

日時：令和7年12月6日（土） 13時30分から

講師：雨森 智美 氏（栗東市教育委員会）

◇第3回「弥勒寺官衙遺跡」

日時：令和8年1月25日（日） 13時30分から

講師：森島 一貴 氏（関市文化財保護センター）

◇第4回「狐塚遺跡」

日時：令和8年2月1日（日） 13時30分から

講師：吉田 真由美（鈴鹿市考古博物館）

◆ギャラリートーク ※参加者は、特別展の観覧料が必要（小・中学生は、観覧無料）

日時：令和8年1月17日（土） 13時30分から

講師：田中 弘志 氏（三重大学非常勤講師）

吉田 真由美（鈴鹿市考古博物館）

◆会期中の講演会 ※参加者は、当日のみ特別展・常設展の観覧無料

寺院・官衙シリーズ講演会「天平人が熱中した遊びー「かりうち」の復元ー」

日時：令和8年1月10日（土） 14時から

講師：小田 裕樹 氏（奈良文化財研究所）

◆主 催 鈴鹿市考古博物館

助 成 公益財団法人 岡田文化財団

◆問い合わせ先

鈴鹿市考古博物館 担当 宮崎・吉田 直通電話 374-1994